





むゝはやあ



あと五...十分ですわ

温か...っ
くう!

コン

コン

コン
ハッ



クマさん動かないで
ください

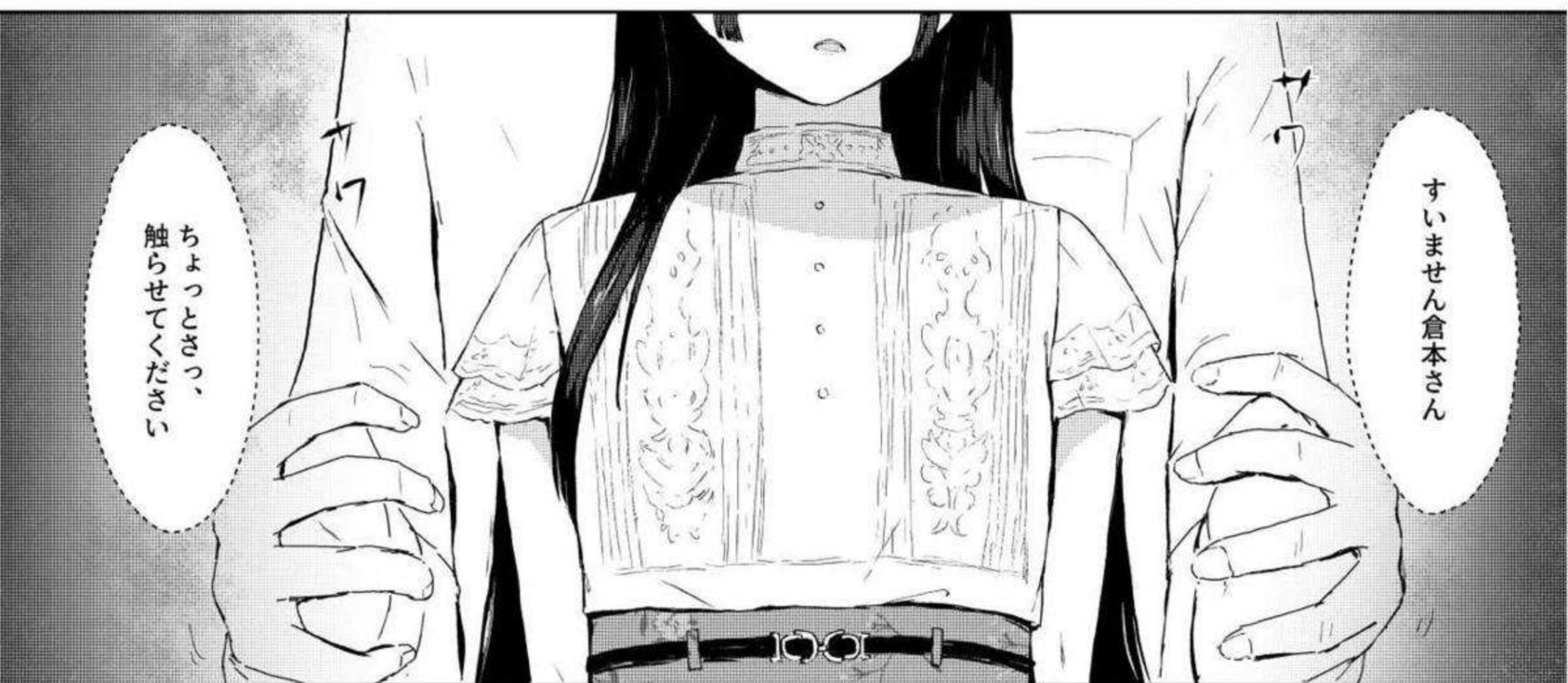
はな

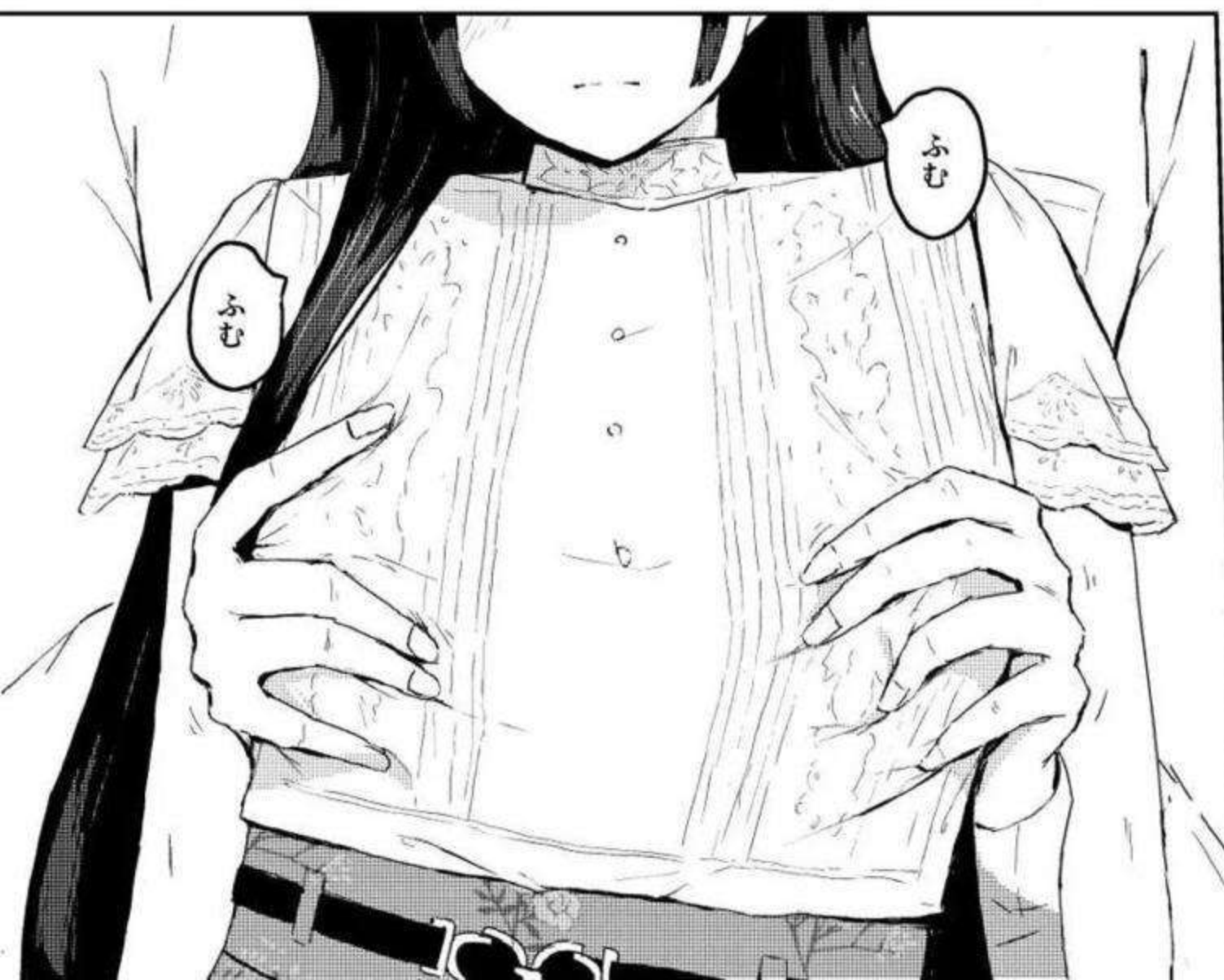
はな

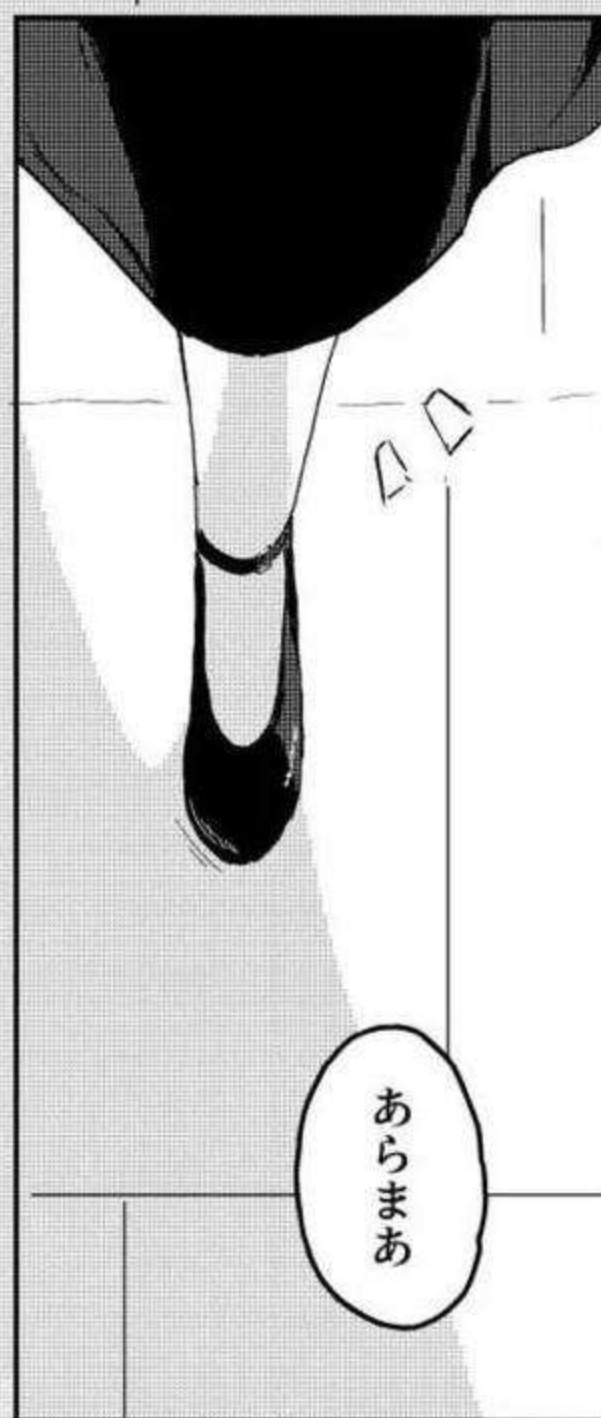
生地が...薄い...っ
感じるな感じるな...!



すごく甘く...
ホットミルク
のような匂い...







どうしてクマさんのお腹…
マッサージしても柔らかく
ならないですの

ダメだこれ

止めさせなきや

戻り返そう

そうしなきや

お尻はもう
ごりごりですわ…

そわ

そわ

クマさん…何ですか…

キノコをくれますの？

変な…キノコ…ですわね

Sugaru





おしっこー

マズイっ
倉本さ...

んん

んん

Suguryu





痛い
ですわ…

クマさん…?



あれ…

クマさんが先生になりました…

先生に…抱っこされちゃいました
…なんて…
…幸せで…すわ…



先生の腕
クマさんみたい

はあ

広くて暖かい
です—

はあ





とてもかわいいですよ
倉本さん

倉本さん

カッ

カッ

カッ

カッ

カッ

ん!!

ん!!

ん!!

ん!!

Suguru



ごめんなさい
痛かったですね

せつ、先生が欲しい
とおっしゃるなら

おつ、大人のことを
ゆっくり
教えてください

